

会山行報告書

通算山行NO	No. 328B	報告者	後藤隆徳
年月日	2006年09月16日(土・晴)		
山名	位牌岳ダイレクト尾根		
2万5千図	愛鷹山		
温泉	裾野市営「美人の湯」		
体力度=4・ややきつい 技術度=4・やや難しい 読図=やや難しい 藪漕=少しある 道標=全く無い 頂上の展望=西に少し トイレ=愛鷹神社にある 携帯=部分OK			
位牌岳にダイレクト上る尾根			
コースと タイム	長泉町9:00—愛鷹神社発10:00—北沢—ダイレクト尾根—位牌岳12:00—G尾根—愛鷹神社14:00—長泉		
標高差	上り 愛鷹神社750m～位牌岳1458m=約700m 下り 同上		
参加者	CL・後藤隆徳(59)		

リバー・ウォークの予定だったが、参加予定者が行けなくなり気温も低いので、愛鷹山にブナ観察を兼ねて、以前から狙っていた位牌岳新ルートに行く。

大沢と分かれて北沢に入る。地図を見ると位牌岳北面には二つの大きな尾根がある。一つは先日上った尾根で北沢を標高1050mまで上り取り付く。かなり急な尾根で出るところは、鋸からの縦走路で標高1350mの小ピーク。丁度、我会のブナ観察木NO. 8の所である。今回の尾根はその東で、直接位牌岳に上る尾根を狙った。

北沢を標高1050mで分かれ左の沢に入る。標高1100mで尾根の末端が見える。ここからかなり急な獣道を上る。1時間程で尾根は無くなり大きな壁に出る。果たして上れるかどうか。愛鷹山に通って40年で初めての尾根は単独では心配になる。ザイルは細引き程度で、突っ込んだら引き返せない。

右に回りこんで上り、更に右に行くが無理。

少し戻り中央の泥ルンゼをこなし、右に行って何とかこの壁を越える。

しかし兎に角、急な尾根だ。ほとんど器械体操が続く。初めての厳しい尾根で心配なのはピークの向こう側のキレットだ。

大きく尾根が切れていると上れないことが多い。実際以前、南アルプス・鋸岳の初めての尾根で5時間上り、キレットを越えられず下山したことがある。

位牌岳とて、山は小さいがあなどれない。小さな痩せ尾根があり、少し巻いたりしたが、何とか頂上山稜に達した。ガサゴソ藪を漕げば程なく位牌に着いた。頂上にいた人が「熊」と思い「避難モード」に入ったとか。(笑い) 頂上のブナは全く実が無かった。(他の木は落ちていたものもあった) 簡単な昼食を済ませG1尾根を駆け下った。一度、尾根の名称も整備する必要があると思った。

